

花ちゃん・オー君・モンタ博士のわくわくドキドキ国立てくてく

国立第七小学校 平成25年5月21日 NO.14

平成25年5月20日

4年矢川たんけん



ママ下湧水

矢川

4年生 「きのうは、4年生みんなで『矢川たんけん』に行ってきました。」

4年生 「桜守の大谷さんもごいっしょに来てくれました。」

4年生 「カルガモの親子や、大きなアオサギがぼくたちをお迎えしてくれました。」

モンタ博士 「それはよかったね。それで、どんなことをしたのかな。」

4年生 「まず、みんなで『ママ下湧水（ゆうすい）』と『矢川』と『府中用水』のそれぞれの水温を、温度計で測りました。」

4年生 「同じ水なのに、流れてくるところによって温度がまったくちがうということがよくわかりました。」

4年生 「『ママ下湧水』と『矢川』はひゃっこくて、『府中用水』はぬるかったです。」

モンタ博士 「自分の体でしっかりと体験できたことは素晴らしいことだよ。これからも自分の体を実験の道具として、五感を使って観察しよう。」

4年生 「モンタ博士！網を持って行って、魚もとったんだ。」

4年生 「そうなんです。グループごとに、植物や昆虫、魚、鳥などテーマを決めて調べたんです。いままとめているところなので、お楽しみに！」

モンタ博士「網をもっているだけで、魚がちっともとれない子ども達に、校長先生が、とり方を直接指導したそうだね。」

4年生 「そうだよ。生き物がいそうな場所に網をおいて、足でジャブジャブと追い回すんだ。川のはじっこの植物がちょっと生えているところがポイントさ。」

モンタ博士「それで、いろいろととれたのかな。」

4年生 「川エビやザリガニ、魚やドジョウ、コオニヤンマやハグロトンボのヤゴもゲットすることができました。」

4年生 「それから、川の流れの近くの木や草については、校長先生に教えてもらう子もいました。」

4年生 「スイカズラというお花はとてもいいにおいがしました。その他にもたくさんの植物があることがよくわかりました。」

4年生 「すべての活動が終わり、まとめの時間になると、大粒の雨がザーザーと降ってきたので、急いで学校にもどりました。」

4年生 「元気に楽しく無事故で行ってこられて、また今度行くのが楽しみです。」

4年生 「また、この日、学校では3年生のヤゴ取り作業も行われ、アカトンボやシオカラトンボのヤゴが合わせて100匹以上とれたそうです。」

モンタ博士「それもすばらしかったね。モンタ博士も見なかったなー。」

今、ママ下湧水の近くに咲いている花

